

第36号議案 令和元年度品川区一般会計補正予算（歳出 区民委員会所管分）
品川宿の新たな観光まちづくり事業について

1. 経緯および目的

平成30年12月に受領した指定寄付金1,500万円について、寄付者の「東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた旧東海道のまちづくりに対し、文化観光並びに国際交流、子どもの育成や地域住民との連携した取り組みや拠点づくりに寄与されたい」という意向に沿って事業化する。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向け、旧東海道品川宿周辺がさらに賑わい活性化するため、地域住民と来訪者が交流する拠点づくりや宿泊交流、地域商店街と連携したイベント、文化・スポーツ事業等を展開する。

2. 内容

品川宿の新たな観光まちづくり事業の実証実験として、品川区と旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会の共催で実施する。

- ① 寺caféの運営
- ② 宿泊・交流事業（新たな宿泊体験）
- ③ 寺子屋事業（教養講座、音楽会、子どもや障害者対象のスポーツ支援）

3. 予算額

(1) 歳出

品川宿の新たな観光まちづくり事業負担金 15,000千円

(2) 歳入

文化スポーツ振興基金繰入金 15,000千円

4. その他

(1) 根拠条例等

品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱

- (2) 本件は平成30年12月に受領した指定寄付金について、その目的に沿った内容で事業化するものである。